

心のケア・フォーラム

認知症の方に寄り添うために

日 時：2026年1月17日(土) 午前10時～12時

オンライン開催
参加費：無料



【講師メッセージ】

私は、認知症を中心とする老年期に起こる精神障害を専門にする精神科医なので、臨床心理の先生とは視点を変えて、高齢期に起こる認知機能の低下を通して、高齢者的心のありようを解説しようと思います。

もちろん、認知症の患者さんを見つけて医療や福祉につなげるということは、傾聴ボランティアの活動の目的外ですが、普通に会話をしているうちに、おや?と思うことはあるはずです。あるいは、長年付き合ってきて、このごろ同じ話の繰り返しが多くなつたな、と感じることもあるでしょう。80歳を超えると、認知機能の低下は必ず起ります。だから、この時期の認知機能の低下は、病気というより老化現象の範疇の出来事だと考えた方が良いのです。認知機能の老化は、個人差が大きいのですが、これは、足の老化、心臓の老化、呼吸器の老化が人によって違うのとまったく同じです。

講義では、高齢期に起こる認知症の理解を深め、認知症があろうと、身体の障害があろうと、一人の人として何も変わらないということを知りたいと思います。

アルツハイマー病になって亡くなった私の母は、死の2年前まで日記をつけていました。その日記には、認知機能の低下に直面した母が何を思い、何を感じたかが綴られています。宣伝めいて恐縮なのですが、母の日記は、岩波書店から『アルツハイマー病になった母がみた世界～ことすべて叶うこととは思わねど～』という本にして出版しています。どこの図書館にも数冊ずつ置かれているので、時間のある方は、この本を読んでおいていただけると私の話を理解していただきやすいと思います。

講 師
**齋
藤
正
彦**
氏
(東京都立松沢病院名誉院長、精神科医)

- 対 象：心を支える活動に携わっている方、関心のある方
- 申込方法：当財団のホームページ(www.univers.or.jp)または、右記のQRコードからお申込みください。

※ メール・FAXでの申込みを希望の方は裏面をご覧ください。

※ 申込みされた方のメールアドレス宛に、開催3日前までにZoomの案内をお送りします。



申込締切：2026年1月9日(金)

心のケア・フォーラム 参加申込書

申込先



① メール:info@univers.or.jp

件名は「117フォーラム申込」とし、下記の内容を送信してください。

② FAX:03-3350-9008

下記にご記入の上、この用紙をFAXにて送信してください。

① 氏名:

② メールアドレス:

※ -(ハイフン)や__(アンダーバー)の区別等はっきりとご記入ください。

③ 当日の電話番号:

④ 所属団体:

⑤ 複数参加する場合:

人数()人)と全員の氏名

⑥ 講師に質問したいことがあればご記入ください。

本テーマに関する傾聴活動で困難を感じていること等
(時間の都合上、お聞きできない場合があることをご了承ください)

⑦ 今後ユニバール財団からの案内を

希望する

希望しない

※ 上記の内容をメールに記載するか、FAXにてお申込みください。

※ メール、FAX到達の通知・返信は致しませんのでご了承ください。

※ 開催3日前までにZoomの案内が届かない場合には、財団までご連絡ください。

※ ご提供いただきました個人情報は、当フォーラムに関する事務以外には使用致しません。

